

# 国立競技場

2014 **1・2**  
Vol.601

FEAT  
ON  
NEALS  
STADIUM



## ファンラン DAY 2013

過去最高の1664人が参加!



## スポーツ祭り2013 が行われました!

### JISS 風洞実験棟のご紹介



国立代々木競技場  
FIDIC100周年記念大賞を受賞

味の素ナショナルトレーニングセンター  
自衛消防訓練実施

国立登山研修所  
韓国国立公園生態探訪研修院訪問

  
スポーツ博物館  
スポーツ図書館長期休館のお知らせ



# ファンランDAY2013

## SAYONARA国立競技場



過去最高の1664人が参加!



11月10日、今年で最後となる国立競技場主催のイベント『国立競技場ファンランDAY2013～SAYONARA 国立競技場～』が開催されました。ランニングクリニックではランナーのための『目からウロコ』の講義を実施、1時間ランニングではペースメーカーとともに自分のレベルに合わせたランニングをし、ランフードスタジアムでは食事やお笑いライブを楽しむことができる、まさにオールインワンのイベント! 毎年、ビギナーからアスリートランを目指す方まで、どなたでも楽しんでいただけるのがこのイベントの特徴です。

オープニングイベントでは、SPORTS JAPAN アンバサダーの柴田亜衣さん、大畑大介さん、佐藤真海さんが登場し、会場を盛り上げました。その他にも、松村邦洋さん、立川志ららさん、野呂佳世さんなど豪華ゲスト陣が参加者を激励し、お笑い芸人のデンジャラス、風藤松原、アルコ&ピースの3組もランニングウェア姿で登場し、参加者とともにランニングプログラムに参加しました。

### レベル別に楽しめるランニングプログラム!

ランニングクリニックでは、過去最多の全7クリニックを実施。スポーツ大会の企画運営をしている株式会社クロスブレイス代表取締役役の小林渉氏がクリニックディレクターを務め、様々な分野のトップアスリートが美しいフォームや効率的な走り方、ランニングのためのヨガ、コンディショニング方法など多種多様な技術を伝授しました。



ランニングクリニック (初級)



ウォーキングクリニック

#### 【7つのクリニック】

ランニング初級 (基礎)	ランニングをこれから始める人のランニングの基礎		
ランニング初級 (コツ)	楽に長く走るためのコツ	ウォーキング	女性限定! 走る前に! ミス・インターナショナルが教える美脚ウォーキング
ランニング中級	脱ビギナー! レベルを上げるためのランニングテクニック	コンディショニング	国際陸連認定コーチが教える! ランニングのためのコンディショニング&ストレッチ
ランニング上級	トップアスリートのトレーニング方法を体験	ヨガ	ランニングのためのヨガレッスン

### ペースメーカーと一緒に1時間ラン!

1時間ランは、国立競技場と神宮外苑外周を周回する3kmのコースで実施。1kmを4分半、5分、6分、7分で走るペースと、10分ウォークに分け、ランナーはペースメーカーと一緒に自分のレベルに合わせて走りました。



1時間ランのスターターは佐藤真海さん



1時間ラン (スロープ)



1時間ランで参加者を激励する柴田亜衣さん、大畑大介さん



1時間ラン (トラック)



### ランニングを楽しんだあとは、ランフードスタジアム

『国立競技場の思い出・新国立競技場への期待』と『2020年東京オリンピック・パラリンピックについて』をテーマにしたトークショー

出演: 松村邦弘氏、立川志らら氏、野呂佳代氏、柴田亜衣氏、佐藤真海氏、大畑大介氏

13:20

柴田さんには子どもたちを指導する立場からオリンピックへの期待、佐藤さんにはパラリンピアンとしての新国立競技場への期待、また大畑さんにはオリンピック前に開催されるラグビーワールドカップ2019についてのお話をいただきました。様々な視点から『新旧国立競技場』と『2020年東京オリンピック・パラリンピック』についての話題があり、参加者も興味深そうに聞き入っていました。



トークショー

13:50

#### お笑いライブ

出演: デンジャラス、アルコ&ピース、風藤松原

芸人3組による対決型ライブを実施。ネタの面白さを競うもので、参加者からの拍手の大きさを優勝者を決定。みごと、風藤松原が優勝! 会場を笑いでわかせました。



14:20

#### お楽しみ抽選会

出演: 出演: 松村邦弘氏、立川志らら氏、野呂佳代氏

ペットボトルケース、パスタなどをプレゼントした他、司会者の松村さんとのじゃんけん勝ち残った人には、サンブラス、バッグなど豪華景品が参加者に贈られました。

ランフードスタジアムの一角には、基礎代謝測定、血管年齢測定、ストレスチェック、肌チェックができる精密機器を用意。栄養士などの専門家がフィジカルチェックをする『ボディカウンセリングコーナー』を設け、人気コーナーとなりました。



ボディカウンセリングコーナー

5年間(全5回)開催したファンランDAYでしたが、ご参加・ご声援いただきました皆さまには深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。現在の国立競技場も解体まで残すところあとわずかですが、引き続きよろしくお願いたします。

平成25年度「体育の日」中央記念行事

# スポーツ祭り 2013 が行われました！

大玉転がしリレー



▲スポーツ祭りの火の入場



▲高谷理事からトロフィー贈呈



▲スタジアムツアー

10月14日(月・祝)に平成25年度「体育の日」中央記念行事スポーツ祭り2013が開催されました。当日はみごとな秋晴れとなり、絶好のスポーツ日和での開催となりました。

2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催決定した直後のスポーツイベントということで、多くの注目を集めたこともあり、総入場者数はのべ15,200名と過去最多を記録しました。

味の素フィールド西が丘で行われた開会式では、下村博文文部科学大臣から「スポーツを通じて人と人の輪をさらに広げて」との挨拶による開会宣言のあと、地元の北区浮間中学校によるファンファーレとともにオリンピックが日の丸と主催団体旗を持って入場、ウェイトリフティングの八木かなえ選手とレスリングの松本隆太郎選手による「スポーツ祭りの火」の点火が行われました。

開会式の最後には毎年恒例となっている国立スポーツ科学センター(JISS)トレーニング指導員によるオリジナル準備体操「スポーツ祭り体操2013」を実施しました。音楽のリズムに乗りながら全身を動かす体操で、子どもたちはもちろん、下村大臣をはじめ大人もみんな楽しそうに体を動かしていました。

開会式後は、味の素フィールド西が丘では「オリンピックふれあい大運動会」を実施しました。512名の参加者が5組に分かれ、各組には3名ずつオリンピックが参加し、大玉転がしリレー、フラフープリレー、しっぽとり競争を楽しみました。優勝チームの代表としてオリンピックの清水聡選手には、高谷吉也日本スポーツ振興センター理事からチャンピオントロフィーが贈呈されました。

陸上トレーニング場では「オリンピックふれあいジョギング」が行われ、高谷理事のスタートの合図のもと第1組目の走者が元よく飛び出していました。全体で1,678人の子供たちはオリンピックと一緒に汗だくになりながら走りまわりました。

JISSでは、「キッズ・スポーツ科学ランド」、「親子でアスリート食体験」を開催しました。2階の体力科学実験室で行われた「キッズ・スポーツ科学ランド」は、身長・体重・体脂肪率を体の指標として測定し、筋肉を画像化したり、垂直跳びや全身反応時間を測定したりするなど、普段トップアスリートが実際に行っている科学的測定を親子で体験できるイベントです。世界でも数少ない大型トレッドミルや、素早い運動動作を測定するハイスピードカメラなど、なかなか体験することができない測定技術にふれ、老若男女問わず楽しみながら体を動かす様子が伺えました。

7階レストラン「R3(アールキューブ)」で実施した、「親子でアスリート食体験」は、普段アスリートが食べているスポーツに適したメニューを提供し、4名のオリンピックと一緒に食事をしながら、食事の大切さなどを話せるイベントで、小学生の子どもとその親28組56名の参加がありました。参加した親子は、食事を楽しみながら、海外で食事をとる際の工夫などオリンピックの食に関する体験談に興味深く耳を傾けていました。

午後からはJISS・ナショナルトレーニングセンター(NTC)の専用練習施設を利用し、各競技団体主催のスポーツ教室を開催。オリンピックのすごさを肌で感じていただけたのではないのでしょうか。

また、今年も「福島キッズ・スポーツ祭りツアー」として東日本大震災による福島原発事故の影響により、外で十分な活動ができていない福島県内のスポーツ少年団に加入している子どもたち186名をご招待しました。前日には、来年度から改築を行う国立競技場のスタジアムツアーを行い、当日もスポーツを通じて多くのオリンピックとふれあい楽しんでいた良かったです。

今年も子どもたちから大人までスポーツ・レクリエーションの楽しさや喜びを体験できるプログラムに多くの方が参加いただき、大盛況となりました。

来年度も楽しいイベントを用意する予定です。スポーツ好きの方も、運動不足の方も、親子での参加をお待ちしています！

## 国立代々木競技場 FIDIC100周年記念賞の大賞を受賞

9月15日～17日にスペインのバルセロナで開催された、国際コンサルティング・エンジニア連盟(FIDIC)の100周年記念大会において、国立代々木競技場が100周年記念大賞を受賞しました。

この賞は、1913年～2013年の100年を対象に、世界的に認識・評価されている建築物、インフラ構造物や施設、及び主導的な役割を担った技術者に授与されるものです。平成24年6月の日本コンサルティング・エンジニア協会(AJCE)理事会において、国立代々木競技場は次の理由で推薦され、同協会を通じてプロジェクト部門に応募されました。

### 推薦理由

世界的な認識の高さ、建築設計・施工技術の高さや革新的な技術開発、安全性の高さ、継続的運用等においてFIDICが要求する条件をクリアしており、日本が誇る建築物である。

応募総数は、16カ国、113件。このうち、大賞はプロジェクト部門19件、企業部門該当なし、個人部門2件の計21件が受賞しました。

国立代々木競技場は、1964年東京オリンピックの競技用施設として建設され、世界に類のない高張力による吊り屋根方式の構造の技術力と芸術性が高く、今なお国際的なスポーツイベントが数多く開催されている点などについて評価を受けました。

なお、日本からは国立代々木競技場のほか、同じくプロジェクト部門で「東海道新幹線」、個人部門で建設コンサルタント日本工営(株)の創業者、久保田豊氏が大賞を受賞されています。

100周年記念大会で表彰式が行われ、AJCE会長ら関係者がFIDIC会長からトロフィーを受け取りました。そのトロフィーは、現在、代々木事業課のミーティングルームの展示ケースに保管され、我々の業務を見守っています。これからも大賞の名に恥じめ建築物として、また、利用者の皆様にとって安全で快適な施設として維持するよう努めてまいります。



▲トロフィー

## 味の素ナショナルトレーニングセンター自衛消防訓練実施



11月8日(金)に味の素ナショナルトレーニングセンター(NTC)において、赤羽消防署による消防演習及びNTC地区自衛消防隊による自衛消防訓練が行われました。

これは「秋の火災予防運動(11月9日～15日)」に伴う消防訓練であり、指揮隊、はしご車、ポンプ隊、救急隊が出動する大規模な訓練となりました。

サッカー場で試合が行われる日を除けば、普段は非常にゆったりとした時間が流れるJISS・NTCの敷地内ですが、この日ばかりは道行く人も真剣に行われる演習の様子に足を止めて見入っていました。

2020年東京オリンピックの開催も決定し、ますます注目を集めるNTCでの実施は、火災予防の意識づけに貢献したのではないのでしょうか。

スポーツ分野の中には、スキージャンプやスピードスケート、自転車など高速度の移動が記録を左右する競技があります。そのような分野での競技力向上には、「空気力」のコントロールが必要不可欠です。

そのような考えから、2013年3月末、国立スポーツ科学センター（JISS）に「風洞実験棟」が完成しました。まさに「空気力」を知り、適切にコントロールする技術を研究するための施設です。



## スポーツにおける空気力を追究して

風洞実験棟に設置された風洞実験装置は、大型ファンで生成した気流を、さらに整流装置や縮流胴によって整流して風路内の測定部に送りこみ、被検体にどのような空気力が作用するかを計測することができる装置です。

測定部（吹出口）のサイズが幅2.5m×高さ3mで、長さも8mと大きく、スキージャンプやスピードスケート、自転車競技における揚力や空気抵抗などの気流環境を測定部において擬似的に体験することができ、空気力学的に最適な姿勢や隊列の検証、スキージャンプスーツなどの研究・開発が可能となります。

JISSの風洞実験装置の特徴は、「回流型」と呼ばれる空気循環方式であり、同じ空気を整流しながら循環利用することで、小さな動力で稼動することができます。また、前述したとおり測定部が大きく、測定装置として床面式と吊り下げ式の6分力計を備えていることで、隊列の変更による気流環境の変化をリアルタイムで検証したり、選手自身を吊り下げて実験・測定できる仕様となっています。

今後は、「風洞気流観察装置」を用いて、気流の可視化や定量化をするなど、流体の側面からも測定・解析を行っていくことで、さらなるトレーニング方法や用具の研究・開発にも活用していくこととなります。

「空気力」の観点から、日本のスポーツにさらなる活力を与えられるよう、JISSの風洞実験棟は今後も研究を進めていきます。



風洞実験棟外観

## 風洞実験棟

JISS 風洞実験装置の概要	
吹出口サイズ	(測定部断面) 幅 2.5m×高さ 3m
測定部長さ	8m
気流速度	5m～35m/秒 (18km～126km/時)
測定部形状	開放
測定装置	6分力天秤 (床面式及び吊り下げストラット式)



JISS風洞実験装置の断面図



実験中の様子 (上から)



実験中の様子

## スポーツ博物館

## 秩父宮記念スポーツ図書館からお知らせ

この度、スポーツ図書館は、2013年12月27日をもちまして長期休館することになりました。1965年の開設から55年間、たくさんの方々にご利用いただき、誠にありがとうございました。再開は新国立競技場開場後の2019年になる予定です。それまでご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力のほどよろしくをお願いします。

なお、休館期間中の運営につきましては、決定次第ホームページでお知らせする予定です。

当館は多くのスポーツ関連の書籍を所蔵しております。その中には明治～大正期のスポーツ書籍や、スポーツ雑誌の古くからのバックナンバーがあります。古書はもちろんのこと、雑誌も傷みやすいので、このような貴重な資料を財産として後世に残していけるよう、休館期間中も現在の資料の保管や新規資料の収集に努めてまいります。

新しいスポーツ図書館として開館する頃は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国民のオリンピックの関心がさらに高まっている頃と思います。オリンピック



秩父宮記念スポーツ図書館（雑誌架）

に関する情報源として、多くの方々にご利用され親しまれる図書館を目指してまいります。

図書館は一定早く長期休館となりますが、博物館は引き続き2014年5月6日まで開館しておりますので、現在の国立競技場の思い出として、ぜひお越しください。

秩父宮記念スポーツ博物館・図書館ホームページ：  
<http://www.jpnsport.go.jp/muse/>

## 国立登山研修所

## 大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院訪問

9月8日～12日、大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院との協約書に基づき、国立登山研修所長・渡邊雄二団長以下5名で、ソウル特別市に存在する国立公園生態探訪研修院を訪問しました。

国立公園生態探訪研修院においては、安全管理担当職員救助力量強化教育研修会に参加するとともに、安全管理担当職員と韓国の山岳遭難救助の実態を学ぶことができました。

安全管理担当職員救助力量強化教育研修会では、日本で研修を受けた安全管理手法や、最新の資機材の導入など、大韓民国の山岳救助関係者に十分伝達講習が行われていることが確認できました。

6日間の交流事業でしたが、救助技術や組織についての意見交換を活発に行ったとともに、韓国の登山事情について理解を深めることができ、たいへん有意義な訪問となりました。

ました。

また昨年、長野県中央アルプスにおいて発生した韓国人登山者の遭難事故もあり、韓国のソウル市内登山用具販売状況と北漢山国立公園救助組織の視察を行い、国立公園内における警察・消防の救助機関と救助技術や遭難防止について協議しました。

次年度は本研修所の研修会に大韓民国国立公園生態探訪研修院の登山指導者を招聘する予定です。

### 訪問日程

- ◆ 9/8日(日) 現地到着(国立公園生態探訪研修院)安全管理担当職員救助力量強化教育研修会第1日参加
- ◆ 9/9日(月) 開会式 研修内容 基礎クライミング実習、ロープの結び方 安全管理担当職員救助力量強化教育研修会第2日参加
- ◆ 9/10日(火) 山岳地帯救助(患者移送)、渓谷救助教育 安全管理担当職員救助力量強化教育研修会第3日参加
- ◆ 9/11日(水) 山岳救助用具解説・救助事例発表・開会式
- ◆ 9/12日(木) ソウル市内登山用具販売状況視察 韓国歴史・文化見学・北漢山国立公園救助組織視察
- ◆ 9/13日(金) 帰国



安全管理担当職員救助力量強化教育研修会にて

## 国立競技場

サッカー	第93回天皇杯全日本サッカー選手権大会 決勝 (1/1)
ラグビー	第50回全国大学ラグビーフットボール選手権大会 準決勝 (1/2)
サッカー	第92回全国高校サッカー選手権大会 準決勝 (1/11)
ラグビー	第50回全国大学ラグビーフットボール選手権大会 決勝 (1/12)
サッカー	第92回全国高校サッカー選手権大会 決勝 (1/13)
陸上	Benefit one SPORTS FESTIVAL 2014 ファイナルリレーラン in 国立競技場 (1/18)
陸上	第12回新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン (1/26)

## 代々木第一体育館

バスケット	第89回天皇杯・第80回皇后杯 全日本総合バスケットボール選手権大会 (1/3-5,11-13)
卒業制作展	HAL-MODE FESTIVAL 2014 (1/16)
コンサート	ニッポン放送開局60周年記念イベント LIVE EXPO TOKYO 2014 ALL LIVE NIPPON Vol.2 (1/18)
コンサート	ニッポン放送 ミューコミ+プレゼンツ アニメ紅白歌合戦 Vol.3 (1/19)
空手	第7回 JKJO 全日本ジュニア空手道選手権大会 (1/26)
コンサート	三代目 J Soul Brothers LIVE TOUR 2014 "BLUE IMPACT" (1/31-2/1,3-4)
チアリーディング	第24回 全日本高等学校選手権大会 (2/15-16)
展示会	rooms28 (2/18-20)

## 秩父宮ラグビー場

ラグビー	ジャパンラグビートップリーグ2013-2014 2ndステージ キヤノン vs パナソニック, NEC vs 神戸製鋼 (1/4) リコー vs クボタ, サントリー vs ヤマハ発動機 (1/18)
ラグビー	第51回日本ラグビーフットボール選手権大会 2回戦 (2/23)

## 代々木第二体育館

バスケット	第89回天皇杯・第80回皇后杯 全日本総合バスケットボール選手権大会 (1/1-3)
ダンス	Dance Drill Winter Cup 2014 (1/11)
空手	第13回全国武道空手道交流大会 (1/12)
太極拳	第14回東京都武術太極拳交流大会 (1/13)
バスケット	bjリーグ 東京サンレーヴス vs 浜松・東三河フェニックス (1/16-17)
バスケット	東京都高等学校バスケットボール新人大会 (1/18-19)
バスケット	NBL2013-2014 日立 vs つくば (1/25-26)
バスケット	第15回 Wリーグ (2/1-2, 2/8-9)
バスケット	高松宮記念杯第46回全日本実業団バスケットボール 選手権大会 (2/10-11)
バスケット	NBL2013-2014 トヨタ vs つくば (2/15-16)
テコンドー	第25回全日本テコンドー選手権大会 (2/22-23)

## 味の素フィールド西が丘

サッカー	第92回全国高校サッカー選手権大会 2回戦 (1/2)
サッカー	第47回北区少年少女サッカー大会 (1/12)
サッカー	第22回全日本大学女子サッカー選手権大会 準決勝 (1/17) 決勝 (1/19)
サッカー	JFA キッズ (U-6) サッカーフェスティバル 2013 東京 (1/26)

●スケジュールは変更になる場合がありますので、ウェブサイト等で必ずご確認ください。● <http://www.jpnsport.go.jp>

国立競技場 (☎ 03-3403-1151) 国立代々木競技場 (☎ 03-3468-1171)  
 秩父宮ラグビー場 (☎ 03-3401-3881)  
 味の素フィールド西が丘 (スポーツ科学センター) (☎ 03-5963-0203)

## 編集後記

新年に、毎年駅伝レースをテレビで観ながら、懲りもせず一年の計を立てることを恒例行事としています。これを英語で言うと「New year's resolution」(「resolution」は「決議、決意」の意味)。私の場合、毎年春を迎える前に挫折をすることも恒例ですが、今年の我々の「resolution」は春を迎える前に挫折するわけにはいきません。

一つ目は、1964年の東京オリンピックのために建設された国立霞ヶ丘競技場(以下「国立競技場」という)を取り壊す「決議」です。明治神宮外苑競技場から移して、55年間走り続けた国立競技場は、次へ移すつなぐために着実に壊されることが必要です。二つ目は、2019年のラグビーワールドカップと2020年の東京オリンピックのメインスタジアムとなる新国立競技場の創設に向けた計画を遂行する「決意」です。その区間には、山あり谷ありの困難な道程が予想されますが、強い意志を持って、ゴールまで走りたいと思っています。「resolution」の動詞「resolve」には「解決する」の意味があります。「解決」というゴールを目指した走り、駅伝同様に長いレースを観る気持ちで本誌読者の方々も応援してください。 (T)

## 国立競技場 第601号

2014年1月1日発行(隔月発行)

●編集・発行

独立行政法人日本スポーツ振興センター 広報室

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町10番1号

tel 03-5410-9121

●編集協力 株式会社ジャニス

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。